

自立活動だより



自立活動部 R 3 年 I 月 第 6 号

新たに仲間入りした自立活動教材の紹介です!

サイバーホイール

【説明:ボーネルンドHPより】

- ・転がる、登る、滑る等全身を使って活動し、運動能力やバランス感 覚、危険回避能力が身につく。
- ・カラフルな玉が回転中に下の位置を示し、バランスをとるサポート をする。
- ・玉と一緒に入っている鈴が聴覚を刺激し、色と同様に音でも方向が わかる。
- ・耐荷重: 100 kg ※HP の動画もご覧ください♪

マルチファンクショントンネル

【説明:ボーネルンド HP より】

- ・U 字のくぼみの部分に乗り、揺れる動きをダイナミックに体験しながら、バランス感覚を育む。
- ・耐荷重:50 kg
- ※HPの動画もご覧ください♪



自立活動教材について

- ●スヌーズレン ❷DonDonIKoo ❸BorneLund (サイバーホイール・マルチファンクショントンネル)
- **ூ**スパイダー **⑤**FBM **⑥**キャンディーボール

【保管場所】: I 階 CR6前廊下(銀ラック・水色ワゴン) ※スパイダーのみ2階共有ホール 【貸し出しについて】

- ・ ●~ ④については、(I)「設備利用予定表(備品)」より予約をする。(2) それぞれの使用管理簿に記入する。 予約方法: School → 中津支援学校 → S03_分掌 → S039_自立活動部 → ● 自活教材の予約の仕方 をご覧ください。
- ・ **⑤**については、(I) FBM 使用管理簿に記入する。
- ・ キャンディーボールを使用したいときは、自立活動部までお声がけください。
- ・長期間借りたいときは、必ず自立活動部にご相談ください。
- ・コンプレッサーがあるので、ご希望の方は自立活動部までお声がけください。
- ☆使用後は消毒を行い、元の場所に返却してください。

スヌーズレンに関する書籍 ★興味のある方は自立活動部まで★

『スヌーズレンの理論と実践方法─スヌーズレン実践入門─』 ●姉崎弘監修 大学教育出版

- ・スヌーズレンの実践を始める際に必要とされる理論や実践に関する必須知識を網羅している入門書!
- ・創始者の思想や学説、海外の実践の紹介、脳科学に関する知見と評価の仕方、学校や施設での実践事例等々、基本的な考え方から実践の仕方まで書かれています。

『スヌーズレンを利用しよう―資格がなくても簡単にできる―』 ●河本佳子 新評論

・様々な活動場面での取り組みが、写真とともに紹介されており、スヌーズレンをより身近に感じ、実践に繋がる内容となっています!

◇あとがき◇

どの教材にも共通していることは、『「楽しい!」から子どもが自発的に身体を動かし、その結果、心身の発達を促進する』ということです。運動能力やバランス感覚の獲得に加え、一緒に乗る・譲り合いをするなど友だちとの関係づくりや、コミュニケーション能力を高めることにも繋がります。なかには、初めての教材に不安や恐怖を感じて、なかなかできない子どももいます。そんなときは、①友だちの活動の様子を見る ②指導者がやってみる③まずは乗るだけ ④ゆっくりとした動きから 等々スモールステップで少しずつ取り組むと良いかもしれません。また、明るい音楽をかける、歌に合わせて動かす等、楽しい雰囲気や環境づくりも大切です。ただ遊ばせるのではなく、「この子にはどんなねらいがもてるだろう?」と考え、共に取り組む同僚と意見交換をしながら取り組み、「遊び」から教育的意義を見出し、「身体への教育的アプローチ」の視点から、子どもたちが楽しく学べる授業を展開していきましょう!